

# 明倫の里 城北 ともしび

発行・城北コミュニティ 丸亀市御供所町一丁目5番20号  
城北コミュニティセンター「明倫」☎25-2141

## 城北地区人口

世帯数 2,797 (-2)  
人口 6,143人(+1)  
男性 2,881人(+9)  
女性 3,262人(-8)

(平成26年9月1日現在)

(カッコ内は平成26年8月1日比)



▲昨年のほくほくふれあいまつりから▼

ほくほくふれあいまつりも今年で、第18回を迎えようとしています。地域の皆さまが毎年楽しみにして頂いているお陰で続けてくる事が出来ました。しかし今年と来年は城北小学校が建て替えて使用する事が出来なくなりました。実行委員会ではその間中止する案も出しましたが、たとえ縮小してでも継続していくことが大切との意見が多く、平山保育所をお借りして続けていくことにしました。

## 第18回 ほくほくふれあいまつり

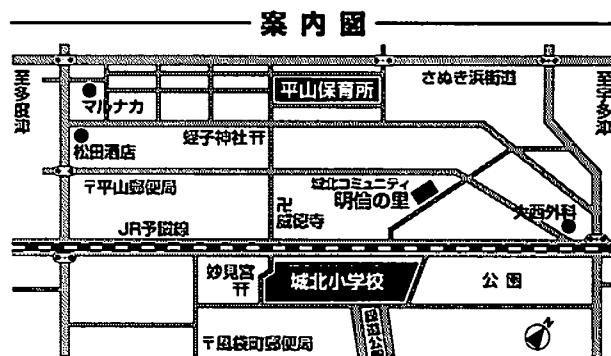
10月12日 平山保育所で

実行委員会や関係者の皆さまには、雨の中配置を決めるための測量や電機・水道をどこから引くかなどを検討したり、平山保育所で夜遅くまで話し合ったりして、何とか10月12日(日)午前9時から開催することとなりました。



校区の南のほうの人たちには少し遠くになりますが、今年も明倫くじや色々なイベント、バザーテントの食べ物など、盛り沢山で皆さまをお迎えしたいとがんばっております。

すので、是非お問い合わせのうえご来場くださるようお願いいたします。



## 笑顔いっぱい和やかに 城北地区敬老会開く

城北地区敬老会(丸亀市・城北婦人会主催)が9月13日明倫センターで開かれました。75歳以上の招待者のうち、式場へは約130人が出席されました。

招待者を案内していたのは城北小学校6年生のボランティアの皆さんです。孫やひ孫

のような年齢の子どもたちのお接待を受けて、笑顔のやりとりをされ、和やかな雰囲気になりました。

今年には地区最高齢者(105歳)の川松薫さんが元気に出席され、梶市長から記念品を手渡されました。小学生のお手紙や平山保育所児のダンスのあとは、岩田理香さんの



梶市長から記念品を贈られる川松薫さん

軽妙なトークと運動で体や気持ちが高ぐれ、長寿の気分も盛り上がったのではないでしょう。そして、お世話をしている婦人会メンバーの「おなじみ体操」で敬老会は終了となりました。

城北地区で75歳以上の方は1145人(男403人、女742人)です。



# ゴーヤー試食会はバイキング方式で

8月5日、明倫センター調理室でゴーヤー料理作り、講座室で「聞きかじり、御供所の町の由来について」の勉強会が同時に開催され42人が参加しました。

ゴーヤー調理は皆さんの豊富な経験を生かしチャンプル、佃煮など4品と、男性は天ぷらを慣れた手つきで手際よく揚げました。

試食は、ひとテーブル6人のバイキング方式で好きなものをチョイスできて、後片付けも簡単でよかったと好評でした。



腕前は一流

した。皆さんよりゴーヤーを戴きご協力ありがとうございました。



味は三ツ星

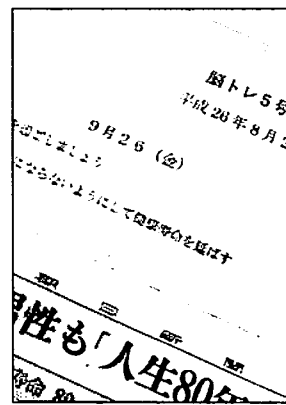
また、勉強会では御供所町の由来を聞き由緒ある町の事を再確認し、後世に伝えることが大切と思いました。

(環境部会)

楽しい老後を  
過ごしましょう

脳トレ

最近の新聞テレビ等による認知症による家出が増加しており、4年経過して



脳トレのテキスト

き計算」からスタートしますが、高齢化が進むにつれて未体験の痴呆の世界にはいるため、脳の劣化を防ぐことが大切になってまいります。このため今年度4月より月1回20

ページの教材を  
実費配布して  
います。  
教材費は  
1回100  
円、充実した  
高齢化社  
会の未来を築きましょう。次  
回の脳トレは、10月24日(金)  
午後1時30分からです。

(文化部会)

## 大手町地区の公共施設 整備などで意見交わす

市長  
懇談会

えが望ましい。広い駐車場スペースを確保

平成26年度のコミュニティセンター市長懇談会が7月31日、明倫センターで開かれました。

整備についての基本方針②市政一般のテーマで意見が交わされました。市庁舎などの整備についての基本方針では、大手町周辺の市庁舎、市民会

コミュニティ側からは市庁舎の国道11号南への移転建て替えは効率面でも賛成▽市民会館については、県中核都市にふさわしいホールに建て替

鈴木会長ら  
代議員約30  
人が参加。  
市から梶市  
長、谷口建設水道部長、  
小山政策課長、田中公共  
施設管理課室長が出席し  
ました。

館、生涯学習センター、資料館が対象で、移転、改修、廃止などが検討課題に上がっている――と市側から説明がありました。

若者の意見を取り入れてほしい――などの意見が出されました。  
続く市政全般では、コミュニティバスをイオンモール綾



市長さん よろしく!!

川まで延長してほしい(イオンモール行きの市民も多いので検討していく)かつこ内は市側の回答。以下同じ)▽明倫センターは駐車場が狭く、利用に不便(平成27年6月に丸亀住宅が無くなるのであれば、国が用地売却時に声をかけてもらう)▽JR高架下の通路路(避難道路)は一直線道路を要望したい(前々からの要望なので、再度、整理して検討にはいきたい)などの応答がありました。

## 楽しく親子遊び

8月26日丸亀市民体育館メ  
インアリーナで大人と子ども  
3歳から6年生まで41人がト  
ランポリン・ソフトバレーポー  
ル・トンネルくぐりや大型遊  
具を借りて楽しく遊びました。  
順番待ちしながら子どもど  
うし助けあいながらの遊びで  
した。愛育班の行事で顔を合



バランスをとりながら

わす顔見知りの子たち、すぐ  
仲良くなり、遊びに飽きた  
ら、自分たちで工夫して遊び  
の輪が広がる楽しいひととき  
でした。(城北愛育班)

## 三世交代料理教室

8月28日明倫センターで、  
親子40人が三色丼・ピーマン  
と茄子の味噌炒め・ワカメと  
キノコの味噌汁・まんまるク  
ッキーを作りました。子ども  
たちはお母さんやおばあさん  
の指導のもと、包丁を使う時  
の手に気をつけながら、材料  
を切っていました。クッキー  
生地をこねたり丸めたり、井  
の盛り付けも子どもたちめい  
めい工夫して完成させました。  
テーブルの飾り付けもし



おばあちゃんってすごいな

## ニュースポーツ体験会

て、おしゃべりしながら楽し  
く会食しました。(保健部会)  
比較的簡単なルールで手軽  
に楽しめることを目的に考案  
された「ニュースポーツ」が  
多種誕生しています。  
今回は初めての試みとして  
輪投げとマジックターゲットの体  
験会を10月26日(日)に明倫セ  
ンターで10時から行います。

このゲームもルールが簡単  
でわかりやすく、やればやるほ  
ど奥が深い生涯スポーツです。  
試しにやってみませんか。  
申し込みは明倫センターで受  
け付けます。  
(お断わり) 7月号では9月  
21日にこの大会を予告してお  
りました。当日は体育部会  
の研修会を行いました。

(体育部会)

## みんなでラジオ体操会

城北コミュニティ夏の恒例  
行事となりましたラジオ体操  
会が7月27日城北小学校体育  
館で行われました。同校で前  
日よりキャンプ中の子どもや  
地域住民ら120人が参加。  
さわやかな朝の下、ラジオ放

送に合わせて手足を伸ばしま  
した。

また、今年は2回目の催し  
として、8月24日もラジオ体  
操会を、明倫センターの駐車  
場で行いました。今回は、丸  
亀警察署地域安全推進委員協  
議会よりたくさんのお品物を  
頂きました。(体育部会)



元気に・いち・に・さん

## 室内・ペタンク大会

7月20日に、城北小学校の  
体育館において、室内ペタン  
ク大会が開催されました。

今回、老若男女の9チーム  
の精鋭が、予選、決勝リーグ  
を行い、左記のような結果に  
なりました。

優勝 ひまわりチーム  
(大畑、高島、山本)  
準優勝 老人会Cチーム

(金沢、藤谷、金川)  
第3位 老人会Aチーム

## 城北バレーボールクラブ優勝

8月31日に市民体育祭の女  
子40歳以上の部(6人制)に  
おいて、城北バレーボールク  
ラブが優勝しました。火曜日  
と金曜日、城北体育館にて週  
2回の練習を頑張ったかいが  
ありました。(体育部会)

## 行事案内

●親子ハゼつり大会  
日時 11月2日(日)  
午前9時から

場 所 土器川橋北側河川敷  
詳細は後日城北小学校へ配  
布。多数の参加お待ちしてい  
ます。(環境部会)

●第2回まち歩きに参加を!  
日時 11月3日(月・文化の  
日) 午後1時~3時  
雨天中止

集 合 明倫センター

場 所 土居町周辺

対 象 郷土史に興味のある  
小学生以上・先着20  
人

申込先 明倫センター

☎25-2141

(文化部会)

# 学園の現場から

## 平山保育所

所長 近藤 敏子

平山保育所は、旧園舎で3年、新園舎が建ち、今年で3年になります。子どもたちの人数は、4月は93名でしたが、毎月2、3人の新入児を迎え、9月には106名になりました。クラス数も昨年より6組でしたが、今年は7組からのスタートでした。建物が大きいので、まだ空き部屋もあります。空いている部屋は、子どもたちが段ボールをいっぱい広げて続きの遊びが楽しめるように使ったり、お話の部屋として有意義に利用したりしています。

また、草もあまり生えていなかった閑散とした運動場には、今年の大雨も手伝って草抜きがおぼつかないほど、草



おもちゃの部屋は楽しいね

城北コミュニティだより「ともしび」編集・広報部会  
年間4回発行（1月、4月、7月、10月の各1日付）

花が生き生きと育っています。3年前に植樹したモミジが大きくなり、3人の青組さんが登ってしまいました。大枝が重みに耐えられず、あえ無くポキッ！ 顔も青くなつた子どもさんでしたが、自分たちの体験を生かし、「まだ木登りは無理だよ！ 木が折れるよ」と友だちに伝えていました。

### 地域に根ざした保育所を目指して

昨年7月の「ともしび」で紹介した、思い出の2本のりんごの木も今年の3月、修了児と保護者のみんなで園庭に地植えし、今、青々とした葉をつけすくすく育っています。

このような平山保育所で、今年と来年の2年間ですが、地域の大きなイベント「ほくほくふれあいまつり」が開催されることになりました。子どもさんやお孫さんが保育所に来ていない方も、平山保育所に足を運んでいただけるよい機会になることを感謝しています。これからの地域の中でより親しみを持ってもらえる保育所として活動していきたいと思っています。

この夏、県外ナンバーのツーリンググループを何度か見掛けました。瓦町の会社員、児玉秀樹さんはツーリング歴40年。休日には、イタリア製のオートバイ（排気量800cc）を駆

つて、走りを楽しんでいます。瓦町 児玉 秀樹さん

## 私の「宝」



愛車を前に「体力が続く限り走りりたい」という児玉さん

現在のオートバイで8台目。国産の名だたるスポーツバイクを乗り継いできました。現在のイタリア製は昨年12月に入手したばかり。「価格は」の問いに「？」。

「オートバイ購入には家計から一切出しません。しかしエアバックジャケットなど体を守る装備品にはお金を払います」と奥さん。

き市)の自宅にあったバイク(排気量70cc)を使いました。最近の長距離ツーリングは、平成24年8月の長野県下の山岳道路を中心に走り抜けた2000キロコース。

「イタリアは個性的なバイクメーカーが多数あります。入手したものは色使いのセンスが気に入っています。初めての道を走り抜けることにツーリングの意義があります。けつして無理はしません。無事に帰ることを常に心掛けています。北海道を回ることが夢」と話す。

### お願い

地域住民に登場を願う連載企画です。

今回は「私の『宝』」ですが、「私の休日」「エコのすすめ」「思い出アルバム」「ちょっと便利」「おすすめの一品」など登場者に合ったタイトルを考えています。

自薦他薦歓迎です。明倫センターまでお知らせください。

### あとがき

近年、城北地域では町並みに大きな変化が見られます。

平山保育所の移転新築、城北小学校の改築、さぬき浜街道の改良、東汐入川緑道公園の整備などがあります。また、労災病院の増築もありました。コンビニが増えています。

これらの施設は、私たちの生活に大きな変化をもたらします。有意義に活用したいものです。反面地域の人々に愛されていた八百屋さんが二軒お店を閉じました。御供所町二丁目の古い木造住宅の密集地が早く解消され、安心・安全が確保されることを願っております。(佐野)

「城北コミュニティセンター」の名称を「ともしび」紙上では「明倫センター」と表記しています。